

<p>学校教育目標</p> <p>自ら輝け 夢をつかめ</p>	<p>学校だより</p> <p>瑞穂</p> 	<p>令和2年度 4月号</p> <p>令和2年4月8日</p> <p><笑顔・感動 はつらつ植水></p> <p>さいたま市立植水中学校</p>
---------------------------------	---	---

新しい学校教育目標 — 自ら輝け 夢をつかめ —

校長 茂木 里仁

政府が7日夕に発表した、新型コロナウイルス拡散防止の『緊急事態宣言』により、さいたま市全ての中学校では、密閉、密集、密接を避け、4月8日の入学式、始業式を行わず、荷物を持ち帰る等の実施となりました。さらに、5月6日まではさらに臨時休校となり、まだまだ学校全面再開とはいかない現状です。



そのような社会状況の中、桜の季節が巡ってまいりました。三寒四温の繰り返しの中で、そこそこに咲く花の彩りや晴れた日の穏やかな風の柔らかさに、春の息吹が感じられるようになりました。

保護者の皆様には、益々ご健勝のこととお喜び申し上げますとともに、日頃より本校教育の充実・進展のためにご支援、ご協力を賜りますことに厚く御礼申し上げます。

本校は先月73名の卒業生を送り出し、本年度は68名の新入生を迎え、生徒184名、教職員38名で令和2年度をスタートすることとなりました。今後も教職員一丸となって努力してまいり所存です。昨年度同様よろしくお願ひします。

さて、今、学校に求められているのはどのような教育でしょう、さいたま市の学校教育は、「PLAN THE NEXT 3つのGで日本一の教育都市」を目指す。「Grit」真の学力の育成。「Growth」生涯学び続ける力の育成。「Global」国際社会で活躍できる人の育成です。このような考えから、本年度、学校の教育目標を「自ら輝け 夢をつかめ」に変更致しました。「自ら輝け」とは、自ら動き、全ての学習・生活から学ぼうとする前向きな姿勢と技術をもち、自分の得意分野を探し、磨き、輝ける生徒。「夢をつかめ」とは、目標や将来の夢を、学級の中で、思いやりの共同体を築き、仲間の大切さを実感しながら、互いに切磋琢磨して夢を実現させる生徒を目指します。そこで、学校の教育目標を具現化するために、教育課程を次のように改善致しました。

- ① B週の月曜日は6時間授業になります。～日課表を変更します～
振替のない土曜授業は1日になり、その他の土曜授業は振替を行います。
- ② 朝チャレの拡充を図ります。～基礎学力の向上、数学好き、国語好きを増やす取組～
朝読書の時間を活用して、毎学期に数学好き、国語好きを増やす取組を実施します。
- ③ 部活動の充実を図ります。～バスケット部男子、バレー部男子の増設をします～
部活動ガイドラインを守り、最大限の活動時間を確保します。
- ④ 防災教育の導入を図り、地域と共に防災教育を推進します。
災害が起きた場合、植水中学校は避難所になります。もし、大きな地震や台風の水害等が発生し、地域の方が避難しなくてはならない状況になった場合を想定して、中学生として地域に支援できる子の育成と体制づくりを目指します。
- ⑤ キャリア教育の形態化を図り、市の研究発表を行います。
「夢をつかめ」の具現化のため、1年生から将来を見据えたキャリア教育を形態化します。
この他にも、昨年度と同様の教育計画を実践致します。

このような教育活動を進め、成し遂げるには、学校という場所でのみ、なし得るものではありません。学校、家庭、地域が一体となって子ども達の教育にあたるのが不可欠と考えます。本校の教育活動推進にあたり、保護者・地域の皆様には、今後とも折りにふれ忌憚のないご意見と、ご理解、ご協力を賜りたく重ねてお願い申し上げます。